

発火にご注意！火災事故につながる恐れのある危険なごみ

小型の充電式電池

【小型充電式電池とは？】

小型充電式電池は、充電して繰り返し使える電池のことで、携帯電話やデジカメ、ノートパソコン、電気カミソリや電動歯ブラシなど、私たちの生活の中でたくさん使用されています。

小型充電式電池には、**リサイクルマークの表示**が義務付けられていますので、処分を行う際の目印としてください。



◇リサイクルマーク◇



ニッケル水素電池

Ni-MH



ニカド電池

Ni-Cd



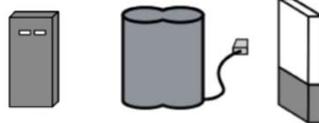
リチウムイオン電池

Li-ion

◇表示例◇



◇小型充電式電池例◇



◇使用例◇

日用品	<p>ハンディクリーナー 電動歯ブラシ シェーバー ゲーム機</p>
AV機器	<p>デジタルカメラ ビデオカメラ</p>
通信機器	<p>コードレスステレホン 携帯電話(ガラケー) スマートフォン</p>
OA機器	<p>ノートパソコン モバイルバッテリー ファクシミリ 電子辞書</p>
その他	<p>電動工具</p>

【処分の際は家電量販店等の回収ボックスへ】

小型充電式乾電池は、「資源有効利用促進法」に基づいて、回収し、リサイクルすることが義務づけられています。処分の際は、大手の**家電量販店**や**ホームセンター**に設置された**回収ボックス**をご利用ください。

やむを得ず、ごみとして出す際には、不燃物として出してください。

【東松山市から搬出された
小型充電式電池による発火状況】



【処分の際の問題点】

誤ってプラスチックごみとして出してしまうと、ごみ収集車の中やリサイクル施設で処理する際に、電池がつぶれ火花がでて発火することがあります。発火事故が起きると、処理工程の作業を止めてしまったり、大きな火災につながる可能性もありますのでご注意ください。

カセットボンベ・スプレー缶のごみの出し方

必ずお守りください



スプレー缶(エアゾール缶)
カセットボンベは

必ず中身を使い切りましょう!!



火災事故が多発しています!

中身の残ったスプレー缶、カセットボンベが
ごみに出されごみ収集車両や、ごみ処理施設で、
火災が発生しています。



スプレー缶の場合↓

正しいごみへの出し方 4step!

<p>step 1</p> <p>缶を手で握って 中身の有無を 確認してください。</p>	<p>step 2</p> <p>「シャカシャカ」 「チャップチャップ」 などがしたら、 まだ中身が残っています。 必ず使い切り ましょう。</p>	<p>step 3</p> <p>音がしなくても、まだ中身やガスが 残っている場合があります。 「ガス抜きキャップ」で 出し切ってください。</p> <p><small>※火気のない風通しの良い屋外で行ってください。 ※「ガス抜きキャップ」が無い場合は、 スプレーボタンを押し続けて出し切ってください。</small></p>	<p>step 4</p> <p>地域の ごみ出しルールを 守って出しましょう。</p>
--	--	---	---

中身のガスを出し切るために、 ガス抜きキャップを使いましょう!

スプレー缶には**ガスを出し切るための「ガス抜きキャップ」**が装着されています。

※商品によっては、**「ガス抜きキャップ(中身排出機構)」「ガス抜きキャップ(残ガス排出用)」「ガス抜きキャップ(ボタン)」**等の表記を行うものがあります。

▼但し、下記のスプレー缶(エアゾール缶)商品には、ガス抜きキャップは付いていません。
【例】●炭酸ガス、窒素ガス等の不燃性ガス使用商品(商品の表示をご覧ください)

ガス抜きキャップを使う時には…

- 中身を使い切ってから、
- 風通しが良く、火気のない屋外で、
風下に向けて、人などにかからないように
- 新聞紙などに吹き付けるなどをして、
周囲への飛散にご配慮ください。

※ガス抜きキャップについてのお問い合わせは、
商品に記載の「お客さま相談室」や「販売元」にお尋ねください。

ガス抜きキャップの形状、使用方法は、商品によって異なります。
商品に記載された使用説明書を必ずご覧ください。

カセットボンベには、「ガス抜きキャップ」は付いていません。

カセットこんろは**ヒートパネル**を搭載しています。(2007年4月生産分より)

ヒートパネルとは? (容器加熱装置)

カセットボンベを適度に温める事で、最後まで
強い火力を維持し、カセットボンベの中のガス
を最後まで使い切ることができます。

カセットボンベの処理
についてのご質問は、
一般社団法人日本ガス石油機器工業会
「カセットボンベお客様センター」
☎0120-14-9996 にお問い合わせください。

●エアゾール製品処理対策協議会
一般社団法人日本エアゾール協会(エアゾール製品処理対策協議会事務局 03-5207-9850) HP: <http://www.aiaj.or.jp/>
日本化粧品工業連合会 一般社団法人日本ガス石油機器工業会 日本家庭用殺虫剤工業会 生活害虫防除剤協議会
社団法人緑の安全推進協会 日本エアゾール容器協議会 日本エアゾールヘラック工業会 社団法人日本塗料工業会
日本オートケミカル工業会 芳香消臭脱臭剤協議会 日本石鹸洗剤工業会 日本製薬団体連合会

●中央適正処理困難指定廃棄物対策協議会

【参考HP】 一般財団法人日本エアゾール協会 <https://www.aiaj.or.jp/exhaust.html/>

ガスが残ったままのカセットボンベやスプレー缶が不燃ごみとして出されていることがあります。ガスが残っていたために、ごみの収集やごみ処理施設での作業の際に爆発し、火災事故につながったケースもあります。

「ごみ収集車での火災発生事例(東松山市)」



必ず**中身を使い切ってから不燃ごみ**として出してください。

- ①最後まで使い切る
- ②缶を振って中身が残っていないか音で確認する
- ③火気がなく、風通しの良い屋外で中身を出し切る

【不燃物で資源化されるもの】

<p>資源物</p> <p>乾電池は 小袋で出す</p>	<p>資源物</p> <p>蛍光管は紐で 縛るか無色透 明袋に入れる</p>	<p>資源物</p> <p>小型家電は無色 透明袋に入れる</p>
---	---	--



正しく分別すればごみも資源に